門真市農業委員会定例総会議事録

- 1 日 時 令和7年2月4日(火) 午前10時～午前10時20分
- 2 場 所 門真市役所 別館3階 第3会議室
- 3 議 長 西村 覚
- 4 署名委員
2番：川田 雅彦 委員 3番：川中 仲文 委員
- 5 出席委員(7名)
1番：川田 勉 委員 2番：川田 雅彦 委員 3番：川中 仲文 委員
5番：寺裏 和正 委員 6番：土井 清孝 委員 7番：西川 敬治 委員
9番：西村 覚 委員
- 6 欠席委員(2名)
4番：木原 早智子 委員 8番：西口 猛 委員
- 7 職務のため出席した者
局 長：柏原 佳太
局次長：吉田 武史
主 任：谷本 大輔
主 査：河坂 章志
係 員：岡 実里
- 8 議案・報告等
(1) 議案第1号 都市農地の貸借の円滑化に関する法律第4条第1項の規定による事業計画の決定
(2) 報告第1号 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出

<会議の詳細>別紙のとおり

【 署 名 】

議 長

西村 覚

署名委員

川 田 雅彦

署名委員

川 中 仲文

令和7年2月4日（火）午前10時～午前10時20分

農業委員会議事録

会長	<p>ただ今から令和7年第1回農業委員会総会を開催いたします。 本日の委員会は、9名中7名の出席で、定足数に達しておりますので、成立しております。 本日の議事録の署名委員でございますが、 2番：川田 雅彦 委員 3番：川中 仲文 委員 にお願いすることといたします。 それでは、本日の議事に移ります。 議案第1号「都市農地の貸借の円滑化に関する法律第4条第1項の規定による事業計画の決定」についてです。それでは事務局説明願います。</p>
事務局	<p>門真市から農業委員会に対して、都市農地の貸借の円滑化に関する法律第4条第1項の規定による事業計画の認定要件の確認の依頼がありましたので、ご審議をお願いします。 はじめに、都市農地貸借法についてご説明させていただきますので、資料「都市農地貸借法の解説」をご覧ください。 この法律は、市街化区域農地のうち生産緑地に係る法律となっております。この法律の最大のポイントは農地法による手続きとは違い、貸した農地が確実に返還される。また、相続税の納税猶予制度が継続されるという2点であります。 事業計画を市長に提出し、市長は提出された事業計画の要件の確認を農業委員会に依頼し、農業委員会の決定をもって認定することになります。 今回その審議を依頼されているわけですが、事業の決定にあたり要件がありますので、資料の最終ページをご覧ください。計画の基準として表の1と2の両方に該当することとなっております。なお、1については(イ)(ロ)①②(ハ)①②③の6つのいずれかひとつです。 以上を踏まえたうえで、議案第1号を説明させていただきます。それでは、本案件の説明をいたします。 議案第1号の議案書をご覧ください。 物件の所在、貸借権等の設定を受けようとする者、都市農地所有者については記載のとおりです。 貸付期間は、5年間。目的は「申請都市農地において都市住民</p>

に農作業を経験していただき、農業を通じて住民相互の交流を図る。」です。

賃料は1年15万円で、設定する権利の種類は賃借権です。

場所及び土地の状況につきましては、添付資料にて地図、申請書の写し並びに現地調査時の写真をご確認ください。

現地は、事務局より河坂が確認しております。

資料の1ページをご覧ください。

申請地は、舟田町で163号線から少し南に入った所に位置しております。

申請内容は、1ページから7ページにある事業計画の認定申請書をご覧ください。

1ページには、議案書に記載している基本的な情報が記載されております。

次に、2ページをご覧ください。

「3. 都市農地における耕作の事業の内容」は、法第4条第3項第1号関係の認定要件が記載されています。

認定要件については、法施行規則第3条に規定があり、1号関係と2号関係があります。

1号関係については、6つ中1つに適合している必要があります。

今回は、「ロの(1)」に該当し、農業を通じて住民相互の交流を図る取組となっております。

次に、2号関係ですが、申請都市農地の周辺的生活環境と調和のとれた当該申請都市農地の利用を確保すると認められることとし、それについて、下段に記載されていますので、ご確認願います。

栽培及び圃場管理については申請者が行う旨記載があります。

また、本計画では貸主についても従事し、適正な栽培が実施できるように圃場の水利団体との調整や必要に応じた見回りを行い、圃場の現状維持ができるよう、栽培作業の指示を行うとしています。

これらの取組により、周辺的生活環境と調和のとれた当該申請都市農地の利用の確保をしております。

以上が、法第4条第3項の認定要件となります。

次に、3ページの上段の、「4. 申請者が行う耕作に必要な農作業への従事状況」をご覧ください。

年間従事日数は、現状においても、賃借権等の設定後においても、変わらず300日程度を計画しております。

次に、選択項目です。

こちらについては、権利の設定を受ける申請者の種類により異なります。

今回は個人からの申請につきイに該当するため、5-1、5-2及び6の記載がございます。

中段の5-1をご覧ください。

申請者が現に所有権並びに使用及び収益を目的とする権利を有している農地の利用状況が記載されています。

次に、5-2をご覧ください。

こちらには、作付予定の作物とその作付面積と、申請者が所有している大農機具、農作業に従事する者の人数、農作業暦が記載されています。

最後に、「6. 周辺農地との関係」をご覧ください。

内容については記載のとおりで、周辺農地の利用に影響がないよう配慮し、支障が出た場合は速やかに対処するとのこと。以降は個人の場合は記載が不要ですので、空欄となっています。

続いて、添付資料として本事業計画に基づく賃貸借契約書の案が提出されておりますので、ご覧ください。

こちらは、まだ契約書の取り交わしが行われておらず、あくまで案の段階となっております。詳細の部分については、これより貸主と申請者の間で調整を行う旨報告を受けております。

以上のことから、本件は認定要件を満たす案件と考えます。

説明は以上でございます。

会長

ただいまの説明について、何かご質問はございませんか。

【質問なし】

ご質問がないようですので採決にはいります。

議案第1号「都市農地の貸借の円滑化に関する法律第4条第1項の規定による事業計画の決定」について、決定することに賛成の方は挙手をお願いいたします。

【委員全員挙手】

全会一致で、議案第1号「都市農地の貸借の円滑化に関する法律第4条第1項の規定による事業計画の決定」については、議案のとおり決定することと決しました。

次に移ります。

報告第1号「農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用

事務局	<p>届出」についてです。 それでは事務局説明願います。</p> <p>本件は、農地法第4条第1項第7号の規定による市街化区域内の農地を農地以外のものにする届出があったことにつき、門真市農地転用関係届出事務処理決裁に関する規程第3条の規定により、届出の受理を会長専決いたしましたので、同規程第4条の規定により報告するものです。</p> <p>届出内容につきましては、報告第1号の議案書をご覧ください。届出につきましては、1件です。</p> <p>申請書の写し、地図並びに現地調査時の写真等の資料につきましては、添付資料13ページから22ページでございます。</p> <p>届出内容は、13ページのとおり転用の目的は倉庫であり、すでに転用されております。</p> <p>現地調査へは、事務局より河坂が実施し、周辺への影響はないものと判断いたしました。</p> <p>以上でございます。</p>
会長	<p>ただいまの説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。</p> <p style="text-align: center;">【質問等なし】</p> <p>本回の議題は以上です。総会はこれで閉会いたします。ありがとうございました。</p>